

71歳の体調!!

2015年7月5日

作品構想の瞑想が1ヶ月以上続く。本来は座禅？ ペンを走らせる？ またはワードを立ち上げるの
だろう、私はごろ寝が一番だ！ それが悪かった？

6月30日、右脇下に激痛が走る！ 加齢で起きた神経痛と考える、歯科医院で以前処方された痛み止
めを飲む、30分で止まった、助かった！ 1錠で8時間持続する、9錠で3日間のぐ。明日は外科内
科医院の予定日、細君の勧めもあり医者に相談することにする。

4日の朝、肌着を着るとき鏡を見て驚いた。「やばい！」外科内科では無理の症状出た！ そこは午後
行くことにして宮古病院に変更する、幸い金曜で派遣医がいる日だ、予約外も仕方ない！ 細君は11
時から映画鑑賞の予定、8時15分に送ってもらう。

受付機がエラー表示、総合窓口に行くとも今日は医者が1人のため予約外は受け付けないという。次
に〇〇科の窓口に行く、同じ答えが返ってきた。自己診断であるが〇〇症で痛みあるから医者に話し
てくれ、ダメならあきらめると懇願する。暫く待つて欲しいとのこと、やもう得ない、待つしかない！

10時過ぎ、友人と出会う。窓口で「痛みがあって大変そうだから、自分の予約を譲れないかと」と
話している。行為に感謝する！ 当然、却下される。11時過ぎに帰った友人は、翌日、岩手日報の1面
に、「シニア起業県内で増加」友人を取り上げた記事が載った。同年者として、彼の事業欲に敬服する。

11時半、名前を呼ばれる。医者診断も私と同じ、診察は1分かからない、採血のカルテ渡される。

2度目に呼ばれたのは12時半、血液検査では肝臓と腎臓は問題ない、脱水症状があるから水を飲む
ように、処方薬の説明を受ける、次の予約は13日に決まる、診察は3分ほどで終わった。

院外薬局の待ち時間は30分ある。感染症治療薬、抹消神経の改善薬、痛み止め、塗り薬を受け取っ
たのは13時半、歩いて20分後に帰宅する。急いでパンとコーヒーで昼食にする。14時20分、細君が
帰宅したので早速報告をする。

15時半、磯鶏の外科内科医院に出掛ける。診察終わって隣接する薬局に出向く、前の方が緑内障の
目薬説明を受けている。私が半年に1回通院する眼下は院内で処方する、まさか外科内科で処方され
たわけでないだろう、近くに眼下医院がある？ 知らない！ 14時半、私は血圧降下剤を受け取って帰
る。

発病は71歳9ヶ月のせい？ それとも1か月に及ぶ不摂生がたたると？ いずれにせよ完治には2.3週
間かかりそう、写真がないPDFになった、ご容赦願う！